

# 昭和電工株式会社 東長原事業所だより

## 見学会開催

10月30日に事業所OBの方、11月13日に近隣地区住民の方を対象とした事業所見学会を開催しました。

各見学会では、記念館で窪田事業所長のご挨拶や東長原事業所の近年のトピックス説明を行ったあと、事業所への理解をより深めていただくことを目的に、主として近年新設した高純度溶剤プラント、LNGサテライト設備、新社宅をご覧いただきました。

OB見学会の際はご高齢の方にもご参加いただいた事から、足腰の負担を考慮してバス移動で安全に見学をしていただきました。

OBの方々には、コロナ禍で会合がなかなかできない中で開催された本見学会を大変喜んでいただけたようで、同窓会のような和やかな雰囲気となりました。

近隣地区住民の方を対象とした見学会はコロナ禍で開催できなかった納涼祭の代替行事です。昨年からの交流の機会が減少してまい、なんとか年内にご意見をいただく機会を設けたいとの思いから2年ぶりに開催しました。

どちらの見学会もコロナ対策と交流の機会の創出を両立できるよう工夫しながら無事開催する事ができました。

今後も東長原事業所では様々な皆様のお声をいただけるこのような機会を大事にして、事業所運営に役立ててまいります。



LNGサテライト設備見学



指差呼称の練習



塩曹製品工場見学



高純度溶剤プラント見学



新社宅見学

## インターンシップ

10月13日と14日の2日間、地元の会津工業高校からインターンシップ実習生2名を受け入れました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となってしまったため、2年ぶりの受け入れとなりました。

今回はFC課での実習を行いました。机上での安全教育やプラントの説明の後、実際に現場に出てポンペを転がしてその重さを体感したり、タンクの中に入る体験実習を行いました。学校の授業では経験できない内容に興味を持って取り組んでいる様子でした。

最終日には在職している所属高校の先輩と懇談会の時間を設け、高校生活や将来について聞きたい事を話してもらいました。先輩からは、就職前に資格取得をしておく業務に役立つ、職場では学校と違って幅広い世代の人と一緒に業務を進めていくことになるため、コミュニケーションが大事だなどのアドバイスがありました。

実習生から、将来について考える良い機会になったとの感想もあり、短い期間でもこのような体験をする事は有意義であると感じています。

今後も、より実習生の未来に役立つインターンシップの在り方を考えていきます。



入構教育



史料館見学



現場実習

## アルミ缶リサイクル収益金で物品寄贈

当事業所では毎年、アルミ缶リサイクルのチャリティー収益金をもとにした物品寄贈を行っており、今年も2団体へ寄贈を行いました。

8月22日、自立支援事業所くれよん様へ24型テレビを寄贈しました。くれよん様は以前からアルミ缶の回収に積極的にご参加いただいております。施設へ寄贈させていただくのは今回が初めてだったこともあり、テレビを持ってお伺いした際、入所者の方々に大変喜んでいただきました。余暇活動でご活用いただき、大きなテレビが大活躍していると喜びのお声をいただいております。

また、9月22日には下郷町の下郷作業所ホイップ様に冷風扇2台とスティッククリーナー1台を寄贈しました。ホイップ様で運営しているパン工場でご使用いただけるとの事です。

どちらの事業所様も、寄贈にお伺いするととても喜んでいただき、大変嬉しく思います。今後も回収活動を続けてアルミ缶リサイクルを推進していきます。



くれよん様寄贈の様子



下郷作業所ホイップ様寄贈の様子